

さわらエコナビ通信第31号

フードドライブ(食品ロス対策)

食品ロスとは、本来は食べられるにもかかわらず、家庭などで廃棄されてしまう食品のことを指します。日本では令和5年度に年間464万トンの食品ロスが発生しており、そのうち家庭系食品ロスは233万トンに達しています。

福岡市では、未開封の食品を寄付いただく「フードドライブ大作戦」を令和7年10月から11月上旬にかけて市内各所で実施しました。また、**早良区役所ではフードドライブを通年で受け付けております。**

食品ロス削減のため、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



提供いただいた食品



プラスチックの分別収集

プラスチック製の容器や包装
 プラマークが目印

● **パック、カップ、トレーなど**

- 卵パック
- ラーメンやデザートのカップ
- 惣菜・弁当のトレー
- 発泡スチロール

● **袋、包装など**

- お菓子などの袋やビニール袋
- 飲料などのラベル・キャップ
- 紙断材
- フリーザーパック

● **容器、チューブなど**

- ドレッシングや食用油の容器
- マヨネーズなどのチューブ
- 洗剤の容器
- 化粧クリーム・日焼け止めなどの容器

その他のプラスチック
 プラスチック素材のみでできている物
 プラマークが付いていない物も対象

- ハンガー
- ボウル
- くし
- CD・DVD・ブルーレイディスク(ケース含む)
- じょうろ
- ちり取り
- プランター
- 書籍ケース・レターケース
- クリアファイル
- 風呂いす
- ごみ箱
- おもちゃ

福岡市では、令和9年2月から、ごみ減量およびCO₂削減に向けてプラスチックの分別収集を開始します。

対象となる品目

- ・プラスチックのみでできているもの
- ・一辺の長さが50cm未満のもの(左図参照)

出し方

- ・週1回、夜間に指定場所へお出しください。

「プラスチック」用指定袋(水色)は、令和8年12月ごろから市内のスーパー等で販売開始予定です。

45リットル：10枚入り 220円

25リットル：10枚入り 120円

今後のご案内

対象品目の詳細、分別ルール、収集日などについては、決まり次第、市政だよりおよび市ホームページでお知らせします。

環境講座「実験！生ごみが土の栄養やエネルギーに変身！」

主催 飯原公民館 共催 飯原エコ活動推進委員会

令和7年11月12日（水）、飯原公民館にて校区住民の皆さまを対象とした環境講座「実験！生ごみが土の栄養やエネルギーに変身！」を開催しました。約30名が参加し、福岡市環境局廃棄物試験研究センターの下条氏による、生ごみ堆肥づくりの実演を交えた分かりやすい講義が行われました。参加者からは、『講義は分かりやすく、ペットボトルを使った堆肥のミニ菜園づくりがとても楽しかった』との声が寄せられました。



講座の様子



ミニ菜園づくり



数日後グリーンリーフが育ちました

第22回室見川水系一斉清掃

室見川水系の自然環境を守り、自然と親しむ環境づくりを推進するため、令和7年11月16日（日）に室見川・金屑川・油山川の一斉清掃が早良区内各地で行われました。清掃には、各校区のボランティア団体など35団体、約3,400人が参加し、回収されたごみは約3.6トンにのぼりました。

また、この取り組みを広く知っていただくため、早良区内の小中学生を対象とした『ポスター原画コンクール』を実施し、メイン会場の飯原小学校で表彰式を行いました。今年度は46点の応募があり、最優秀賞受賞作品は広報用ポスターとして地域に配布されました。



【編集後記】本誌は、ごみ減量やリサイクルなどの環境活動に取り組む団体の活動内容や、区における環境施策を広く周知することを目的として、年1回発行しています。取材にご協力いただき、誠にありがとうございました。今後とも情報提供などご協力をよろしくお願いいたします。

【発行 令和8年3月 早良区生活環境課 TEL 092-833-4343 協力 早良区環境活動連絡会議】